

INFECTIOUS DISEASES WEEKLY REPORT

TOKYO IDWR

東京都感染症情報センター

東京都感染症週報

2013年第14週
(4月1日～4月7日)

- * 2013年4月10日現在の情報により作成しています。
最新のデータは「Web版感染症発生動向」をご覧ください。
<http://survey.tokyo-eiken.go.jp/>
- * 感染症法施行規則の一部改正により、平成25年4月1日より「侵襲性インフルエンザ菌感染症」、「侵襲性髄膜炎菌感染症」、「侵襲性肺炎球菌感染症」が全数把握対象疾患として、新たに追加指定されました。3ページの「全数把握対象疾患報告数(五類)」をご覧ください。また「髄膜炎菌性髄膜炎」(五類)が指定解除になりました。

平成25(2013)年4月11日発行

編集・発行

東京都健康安全研究センター疫学情報室

電話：03-3363-3213(直通)

FAX：03-5332-7365

e-mail：idsc@tokyo-eiken.go.jp

全数把握対象疾患 報告数（一類～四類） 2013年14週

分類	対象疾患	東京都(保健所受理週)					全国(診断週)	
		11週	12週	13週	14週	年累計	14週	年累計
一類	エボラ出血熱							
	クリミア・コンゴ出血熱							
	痘そう							
	南米出血熱							
	ペスト							
	マールブルグ病							
	ラッサ熱							
二類	急性灰白髄炎							
	結核	82	60	57	75	976	333	6,192
	ジフテリア							
	重症急性呼吸器症候群 *1							
	鳥インフルエンザ(H5N1)							
三類	コレラ							
	細菌性赤痢	1	3			8	2	32
	腸管出血性大腸菌感染症	2	1	1	2	16	12	174
	腸チフス		1	2	1	9	2	17
	パラチフス	2	2			6		17
四類	E型肝炎	3	2		1	15	1	38
	ウエストナイル熱							
	A型肝炎	2			1	6	4	44
	エキノコックス症							5
	黄熱							
	オウム病					2		1
	オムスク出血熱							
	回帰熱							
	キャサヌル森林病							
	Q熱							
	狂犬病							
	コクシジオイデス症		2			2		2
	サル痘							
	重症熱性血小板減少症候群 *2						1	5
	腎症候性出血熱							
	西部ウマ脳炎							
	ダニ媒介脳炎							
	炭疽							
	チクングニア熱	1				2		5
	つつが虫病							33
	デング熱	1		2	1	9	4	39
東部ウマ脳炎								
鳥インフルエンザ(H5N1を除く)								
ニパウイルス感染症								
日本紅斑熱							1	
日本脳炎								

分類	対象疾患	東京都(保健所受理週)					全国(診断週)	
		11週	12週	13週	14週	年累計	14週	年累計
四 類	ハンタウイルス肺症候群							
	Bウイルス病							
	鼻疽							
	ブルセラ症							
	ベネズエラウマ脳炎							
	ヘンドラウイルス感染症							
	発しんチフス							
	ボツリヌス症							
	マラリア		1			4	1	14
	野兔病							
	ライム病							1
	リッサウイルス感染症							
	リフトバレー熱							
	類鼻疽					1		2
	レジオネラ症	1	2	1	1	19	8	187
	レプトスピラ症							1
ロッキー山紅斑熱								
2013/4/10集計								

*1 病原体がコロナウイルス属SARSコロナウイルスであるものに限る。

*2 病原体がフレボウイルス属SFTSウイルスであるものに限る。2013年3月4日より新たに追加指定された。

(全数把握対象疾患のコメント・一類～四類)

〈二類感染症〉

結核 75件 肺結核 30件、その他の結核 10件、肺結核及びその他の結核 5件、無症状病原体保有者 24件、疑似症 6件、年齢は5歳未満 3件、10代 1件、20代 7件、30代 8件、40代 11件、50代 8件、60代 9件、70代 11件、80代 15件、90歳以上 2件、推定感染地は国内 72件、ネパール 1件、国内又は国外(渡航先不明) 2件であった。

〈三類感染症〉

腸管出血性大腸菌感染症 2件 患者 2件、血清型・毒素型はO157 VT1・VT2 1件、VT1 1件、年齢は10代 1件、20代 1件、推定感染地は国内 1件、ネパール 1件、推定感染経路は経口感染 2件であった。

腸チフス 1件 患者、年齢は20代、推定感染地は中国又はネパール又はインド、推定感染経路は経口感染であった。

〈四類感染症〉

E型肝炎 1件 患者、年齢は60代、推定感染地は国内、推定感染経路は経口感染(レバーの生食)であった。

A型肝炎 1件 患者、年齢は40代、推定感染地は国内、推定感染経路は経口感染であった。

デング熱 1件 患者、年齢は30代、推定感染地はフィリピンであった。

レジオネラ症 1件 肺炎型、年齢は80代、推定感染地は国内、推定感染経路はその他(不明)であった。

全数把握対象疾患 報告数（五類） 2013年14週

分類	対象疾患	東京都(保健所受理週)					全国(診断週)	
		11週	12週	13週	14週	年累計	14週	年累計
五類 (全数届出)	アメーバ赤痢	4	5	3	7	54	16	245
	ウイルス性肝炎 (A型・E型を除く)		2		1	16	4	56
	急性脳炎 *1		3	3		15	4	127
	クリプトスポリジウム症							
	クロイツフェルト・ヤコブ病			1		4	2	41
	劇症型溶血性レンサ球菌感染症		1			6	5	57
	後天性免疫不全症候群	14	4	13	7	111	16	335
	ジアルジア症	1			1	5		14
	侵襲性インフルエンザ菌感染症 *2				1	1	1	1
	侵襲性髄膜炎菌感染症 *2							
	侵襲性肺炎球菌感染症 *2				1	1	16	16
	髄膜炎菌性髄膜炎 *3				/		/	2
	先天性風しん症候群			1		1		3
	梅毒	14	8	7	7	93	17	254
	破傷風					2	1	20
	バンコマイシン耐性黄色ブドウ球菌感染症							
	バンコマイシン耐性腸球菌感染症					4		22
	風しん	149	127	128	152	1,320	460	3,480
麻しん	3	4	1	3	30	10	89	
2013/4/10集計								

*1 ウェストナイル脳炎、西部ウマ脳炎、ダニ媒介性脳炎、東部ウマ脳炎、日本脳炎、ベネズエラウマ脳炎及びリフトバレー熱を除く。

*2 2013年4月1日より新たに追加指定された。

*3 2013年4月1日より指定が解除された。

（全数把握対象疾患のコメント・五類）

〈五類感染症〉

アメーバ赤痢 7件 腸管 5件、腸管外 1件、腸管及び腸管外 1件、年齢は20代 1件、40代 3件、60代 2件、70代 1件、推定感染地は国内 5件、インドネシア 2件、推定感染経路は性的接触 2件(両性間 1件、異性間 1件)、経口感染 1件、その他(ジャカルタのトイレ) 1件、その他(不明) 3件であった。

ウイルス性肝炎 1件 C型、年齢は40代、推定感染地は国内、推定感染経路はその他(不明)であった。

後天性免疫不全症候群 7件 AIDS 2件、無症候キャリア 5件、AIDS患者の年齢は40代 1件、50代 1件、無症候キャリアの年齢は20代 1件、30代 2件、40代 2件、推定感染地は国内 6件、不明 1件、推定感染経路は性的接触 6件(同性間 3件、両性間 2件、異性間 1件)、不明 1件であった。

ジアルジア症 1件 年齢は40代、推定感染地はカンボジア、推定感染経路は経口感染であった。

侵襲性インフルエンザ菌感染症 1件 血清型は未実施、年齢は5～9歳、推定感染地は国内、推定感染経路はその他(不明)、ヒブワクチン接種歴は1回目のみ接種済であった。

侵襲性肺炎球菌感染症 1件 血清型は未実施、年齢は5歳未満、推定感染地は国内、推定感染経路は飛沫・飛沫核感染、肺炎球菌ワクチン接種歴は1回目から3回目まで接種済であった。

梅毒 7件 早期顕症梅毒Ⅱ期 4件、無症候梅毒 3件、年齢は20代 1件、30代 1件、40代 2件、50代 2件、60代 1件、推定感染地は国内 6件、中国 1件、推定感染経路は性的接触 7件(同性間 4件、異性間 3件)であった。

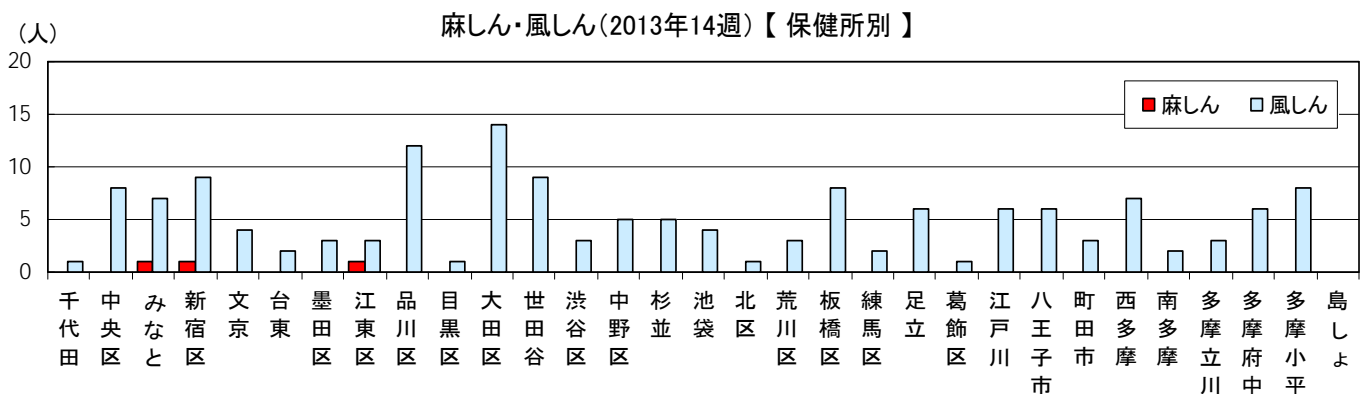
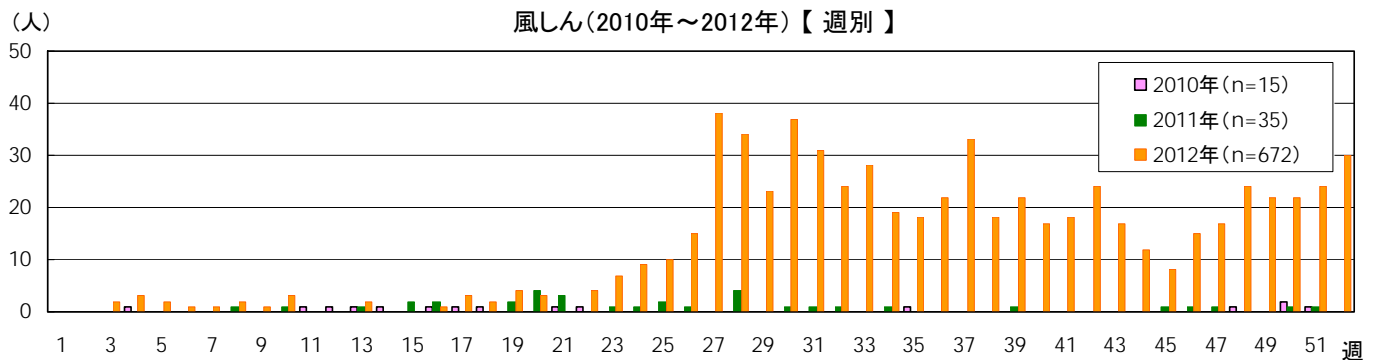
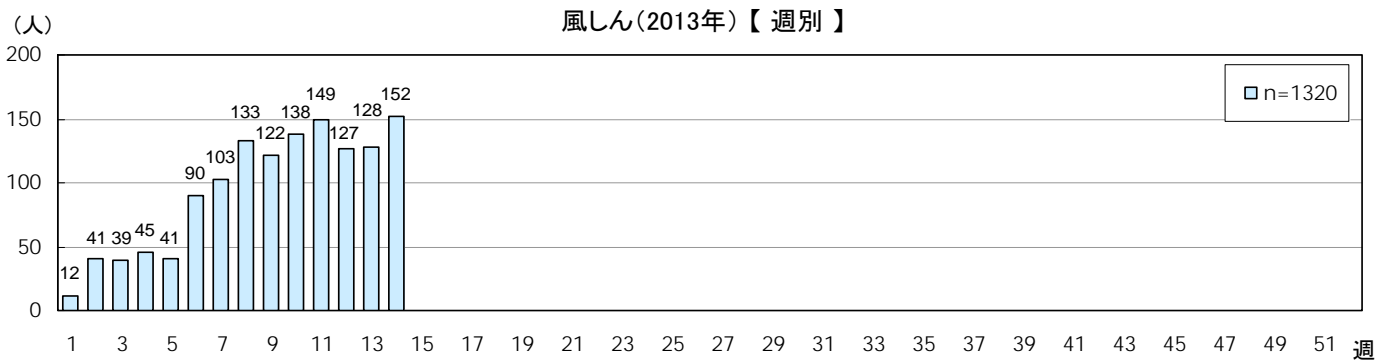
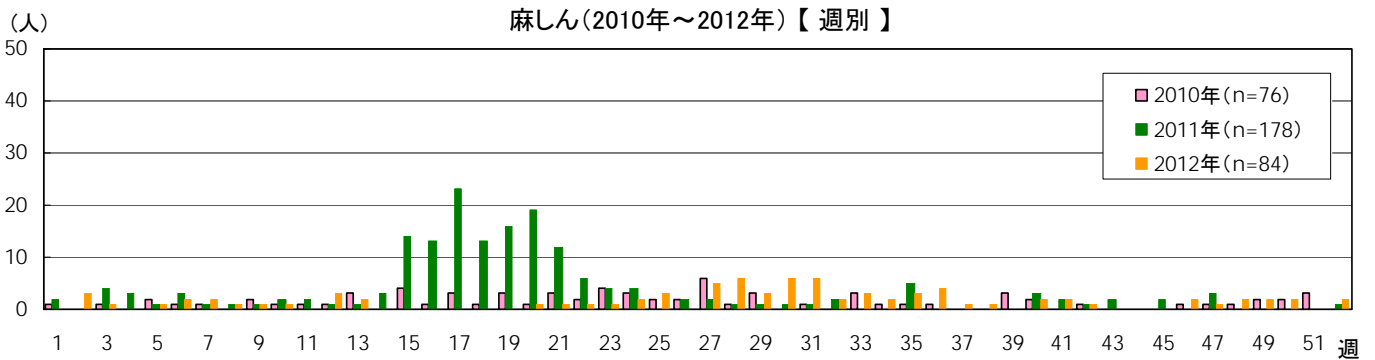
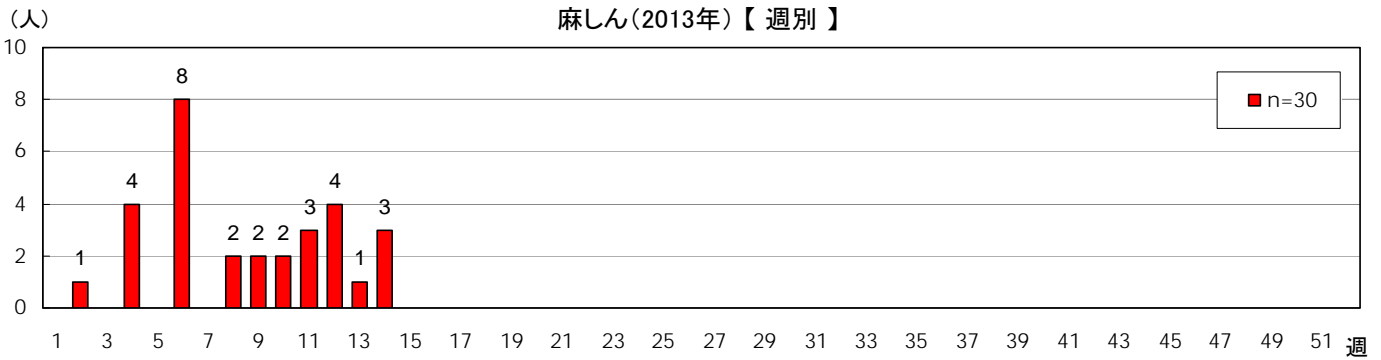
風しん 152件 検査診断例 101件、臨床診断例 51件、年齢は10歳未満 6件(うち5歳未満 4件)、10代 10件、20代 35件、30代 49件、40代 36件、50代 14件、60代 2件、推定感染地は国内 151件、インドネシア 1件、推定感染経路は飛沫・飛沫核感染 55件、接触感染 14件、飛沫・飛沫核感染又は接触感染 2件、その他(不明) 81件、風しん含有ワクチン接種歴は1回接種 8件、2回接種 3件、接種なし 41件、不明 100件であった。

麻しん 3件 修飾麻しん 2件、臨床診断例 1件、年齢は10代 1件、40代 2件、推定感染地は国内 3件、推定感染経路はその他(不明) 3件、麻しん含有ワクチン接種歴は不明 3件であった。

※ 第13週で報告のあった、〔五類〕風しん 1件、麻しん 1件は削除された。

※ 第13週該当分として、〔五類〕風しん 1件の追加報告があった。

全数把握対象疾患(麻しん・風しん)報告数(週別・保健所別)



定点把握対象疾患 報告数 2013年14週

定点種別	対象疾患	2013年					報告 医療 機関数	定点 医療 機関数
		11週	12週	13週	14週	定点当たり		
小児科	RSウイルス感染症	45	39	46	26	0.10	260	264
	咽頭結膜熱	63	50	67	63	0.24		
	A群溶血性レンサ球菌咽頭炎	710	639	571	498	1.92		
	感染性胃腸炎	3,391	2,864	2,252	2,000	7.69		
	水痘	185	224	179	189	0.73		
	手足口病	21	25	19	18	0.07		
	伝染性紅斑	25	23	20	29	0.11		
	突発性発しん	143	149	159	156	0.60		
	百日咳		1	2	1	0.00		
	ヘルパンギーナ	4	7	2	3	0.01		
	流行性耳下腺炎	39	55	37	51	0.20		
	川崎病(注1)	5	3	4	6	0.02		
	不明発しん症(注1)	13	17	13	13	0.05		
インフルエンザ	インフルエンザ(注2)	1,064	870	426	337	0.81	414	419
眼科	急性出血性結膜炎				2	0.05	38	39
	流行性角結膜炎	17	11	21	24	0.63		
基幹	細菌性髄膜炎(注3)	3					25	25
	無菌性髄膜炎	6	3	2	3	0.12		
	マイコプラズマ肺炎	17	10	7	8	0.32		
	クラミジア肺炎(オウム病を除く)		1	1	1	0.04		
	インフルエンザ入院(注4)	7	6	2	2	0.08		
2013/4/10集計								

(注1) 不明発しん症、川崎病 は東京都が独自に指定する疾患である。

(注2) 鳥インフルエンザを除く。

(注3) インフルエンザ菌、髄膜炎菌、肺炎球菌を原因として同定された場合を除く。

(注4) 2011年36週より開始

(今週の注目される定点把握対象疾患)

- ・ A群溶血性レンサ球菌咽頭炎の定点当たり報告数は減少したが、過去5年平均と比較して高い値で推移している。
- ・ 流行性角結膜炎の定点当たり報告数は増加した。

(小児科・内科定点医療機関からのコメント)

港区

- ・ 感染性胃腸炎36名中、ロタウイルス 2名。

墨田区

- ・ ロタウイルス 1名。
- ・ 11か月児の感染性胃腸炎は、迅速診断でロタウイルス、アデノウイルスともに陽性だった。ロタワクチンは未接種。不明発しん症は2名ともMRワクチン接種済みで、風しんの発疹とは異なると思われる。

世田谷区

- ・ ロタウイルス 1名(3歳児)。
- ・ 風しん 1名(40代)、IgM抗体(+)

中野区

- ・ 1歳児の感染性胃腸炎はロタウイルス陽性。

板橋区

- ・ カンピロバクター、便アデノウイルス陽性 各1名。

荒川区

- ・ ロタウイルス陽性 1名。
- ・ 感染症胃腸炎、ロタウイルス迅速キット陽性 7名。咽頭炎、アデノウイルス迅速キット陽性 2名。ヒトメタニューモウイルス迅速キット陽性 8名。
- ・ 感染性胃腸炎12名中、病原性大腸菌O1 3名。O6、O15、O18、O126、O164 各1名。

足立区

- ・ 伝染性単核球症 1名(9歳児)。

八王子市

- ・ ロタウイルス 1名(1歳児)。
- ・ ロタウイルス胃腸炎 1名(1歳児)。
- ・ ロタウイルス胃腸炎 2名(1歳、2歳 各1名)、ノロウイルス胃腸炎 1名(1歳児)。

多摩小平

- ・ ロタウイルス腸炎 7名、病原性大腸菌 4名、アデノウイルス腸炎 1名、ヒトメタニューモウイルス 6名。

※「定点医療機関からのインフルエンザに関するコメント」は15ページに記載しました。

定点把握対象疾患 報告数【年齢階級別】 2013年14週

定点種別	小児科										
	RSウイルス感染症	咽頭結膜熱	A群溶血性レンサ球菌咽頭炎	感染性胃腸炎	水痘	手足口病	伝染性紅斑	突発性発しん	百日咳	ヘルパンギーナ	流行性耳下腺炎
～5か月	3		1	16	1		1	3			
～1歳	12	1	3	108	9	1	1	61		2	
1歳	8	16	15	321	32	1	2	71		1	3
2歳	2	10	30	237	27	4	2	15	1		4
3歳		5	46	199	25	3	1	1			5
4歳		9	90	194	33	1	4	2			9
5歳		9	66	154	23	3	3	3			7
6歳	1	1	70	102	10	2	5				4
7歳		1	40	86	9	2	4				4
8歳		2	36	73	6		1				5
9歳		2	21	48	6		1				3
10～14歳		2	47	133	8		1				7
15～19歳		1	3	42							
20～29歳		4	30	287		1	3				
30～39歳											
40～49歳											
50～59歳											
60～69歳											
70～79歳											
80歳以上											
合計	26	63	498	2,000	189	18	29	156	1	3	51
先週比	-20	-4	-73	-252	10	-1	9	-3	-1	1	14

注:小児科定点把握対象疾患の「20～29歳」は「20歳以上」と読み替える。
眼科定点把握対象疾患のうち、「70～79歳」は「70歳以上」と読み替える。

定点種別	小児科		インフルエンザ	眼科		基幹				
	川崎病	不明発しん症	インフルエンザ	急性出血性結膜炎	流行性角結膜炎	細菌性髄膜炎	無菌性髄膜炎	マイコプラズマ肺炎	クラミジア肺炎	インフルエンザ入院
～5か月		2					1			
～1歳	1	2	5							
1歳	4	4	18					3		
2歳		3	12				1	1		
3歳			23		1			1		
4歳	1		19							
5歳			25							
6歳		1	25							
7歳			16		1					
8歳		1	16							1
9歳			10							
10～14歳			39					3		
15～19歳			13							
20～29歳			22	1	3					
30～39歳			39		7		1			
40～49歳			26	1	4					
50～59歳			15		1					
60～69歳			11		3				1	
70～79歳			3		4					
80歳以上										1
合計	6	13	337	2	24		3	8	1	2
先週比	2		-89	2	3		1	1		

注:小児科定点把握対象疾患の「20～29歳」は「20歳以上」と読み替える。
眼科定点把握対象疾患のうち、「70～79歳」は「70歳以上」と読み替える。

定点把握対象疾患 報告数【保健所別・定点当たり】 2013年14週

定点種別	小児科									
	RSウイルス感染症	咽頭結膜熱	A群溶血性レンサ球菌咽頭炎	感染性胃腸炎	水痘	手足口病	伝染性紅斑	突発性発しん	百日咳	ヘルパンギーナ
千代田	1.00			2.67	1.00					
中央区		0.33	1.33	2.33	0.33			1.00		
みなと	0.50	0.33	2.17	10.50			0.50	0.67		0.17
新宿区		0.38	1.88	8.75	0.38			0.50		
文京	0.50		0.75	6.75	0.50			0.25		
台東		0.25	2.00	8.00	0.75	0.50	0.75	1.25		
墨田区	0.60		2.20	3.00	0.80			0.20		0.20
江東区	0.11	0.11	1.89	12.44	0.44	0.22	0.11	1.11		
品川区	0.13		1.75	6.75	0.50		0.25	1.50		
目黒区			0.40	4.40	0.40		0.20	0.20		
大田区	0.08	0.69	2.15	8.69	0.31	0.08	0.15	0.92		
世田谷	0.06	0.31	1.88	7.38	0.81	0.06		0.44		
渋谷区			0.50	6.75	0.75	0.25	0.25			
中野区			0.83	7.67	0.17			0.33		
杉並		0.30	0.80	8.90	0.40			0.20		
池袋	0.20	0.20	0.20	9.40	0.80			0.40		0.20
北区			0.57	5.00	0.71			0.57		
荒川区			1.75	11.50	0.50			1.00		
板橋区		0.11	0.44	4.22	0.33			0.33		
練馬区	0.15	0.15	2.08	5.54	0.77			0.92		
足立		0.17	1.08	11.25	0.83		0.17	0.42		
葛飾区		0.13	1.38	8.25	0.63		0.13	0.38		
江戸川	0.33	0.67	3.25	7.33	0.75		0.17	0.33	0.08	
八王子市		0.09	5.09	11.36	1.64	0.64	0.27	0.55		
町田市		0.38	5.63	11.25	2.00			1.00		
西多摩		0.50	0.63	6.25	0.88			0.38		
南多摩	0.11		2.67	8.44	0.11		0.33	0.89		
多摩立川	0.07	0.07	2.14	5.86	1.71	0.14	0.07	0.79		
多摩府中		0.10	2.00	7.85	0.50	0.10	0.15	0.50		
多摩小平	0.13	0.80	2.13	6.00	0.93		0.07	0.60		
島しょ										
東京都	0.10	0.24	1.92	7.69	0.73	0.07	0.11	0.60	0.00	0.01

定点種別	小児科			インフルエンザ	眼科		基幹				
	流行性 耳下腺炎	川崎病	不明 発しん症	インフル エンザ	急性出血 性結膜炎	流行性 角結膜炎	細菌性 髄膜炎	無菌性 髄膜炎	マイコ プラズマ 肺炎	クラミジア 肺炎	インフル エンザ 入院
千代田		0.33									
中央区						1.00					
みなと	0.33	0.17		1.33							
新宿区				0.25							
文京				0.71		2.00					
台東				0.43							
墨田区			0.40	1.63		2.00		1.00			
江東区	0.22		0.11	1.71		2.00					
品川区				0.42	1.00	2.00					
目黒区											
大田区	0.15		0.08	0.62							
世田谷	0.25			0.76				0.50			
渋谷区				0.29		1.00			1.00		
中野区	0.17		0.17	0.80							
杉並	0.40			1.13							
池袋		0.20		0.25							
北区	0.29			0.73	1.00	2.00					
荒川区				0.86							
板橋区	0.22		0.11	0.27		2.50					
練馬区	0.31			0.57		0.50					
足立	0.42	0.08		0.53		0.50					
葛飾区	0.25		0.13	0.46					6.00	1.00	
江戸川	0.33	0.08	0.08	0.79							
八王子市	0.18		0.18	0.44							
町田市			0.25	1.00							
西多摩	0.75			0.29		1.00					
南多摩	0.44			0.93							
多摩立川	0.14			1.40							
多摩府中	0.10			1.38				0.33	0.33		0.67
多摩小平	0.07	0.07	0.07	1.70		2.00					
島しょ											

東京都	0.20	0.02	0.05	0.81	0.05	0.63		0.12	0.32	0.04	0.08
-----	------	------	------	------	------	------	--	------	------	------	------

定点把握対象疾患 報告数【保健所別】 2013年14週

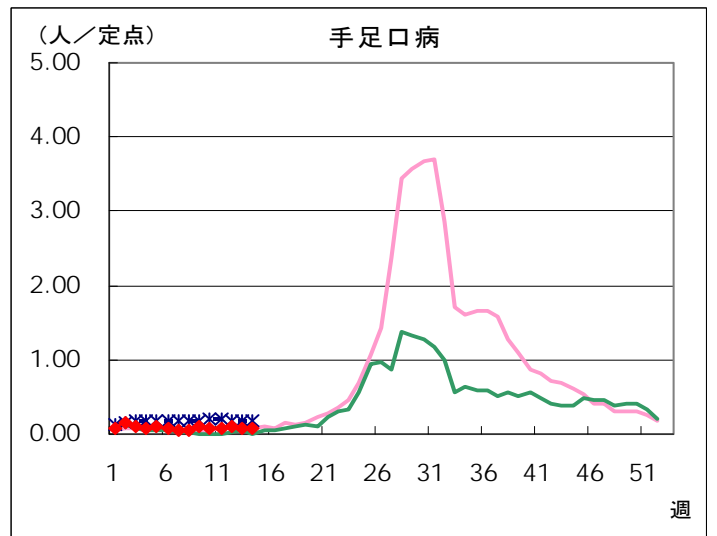
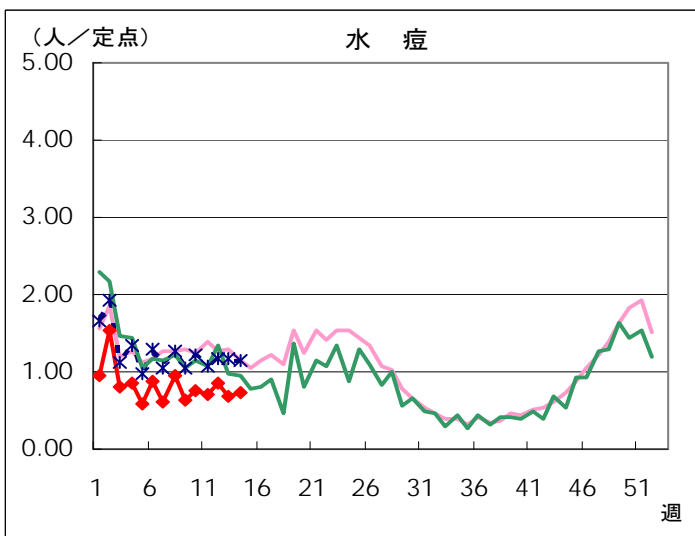
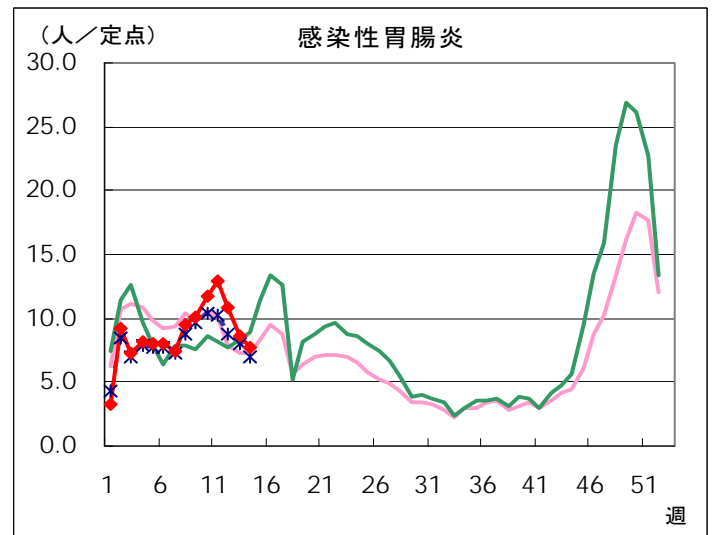
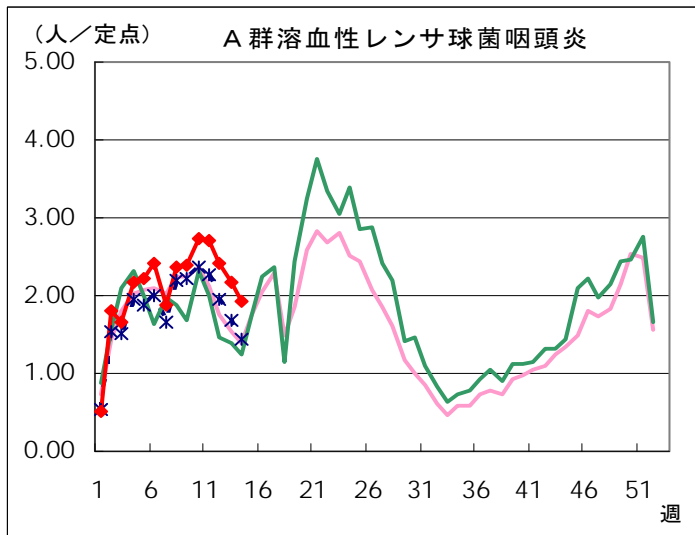
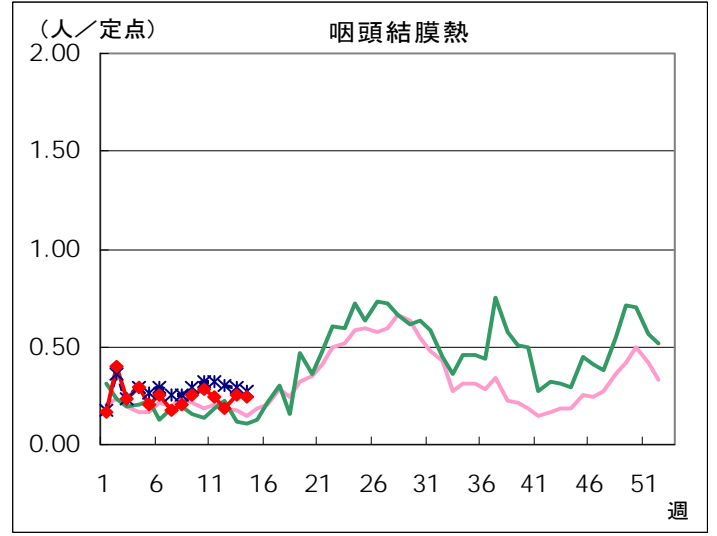
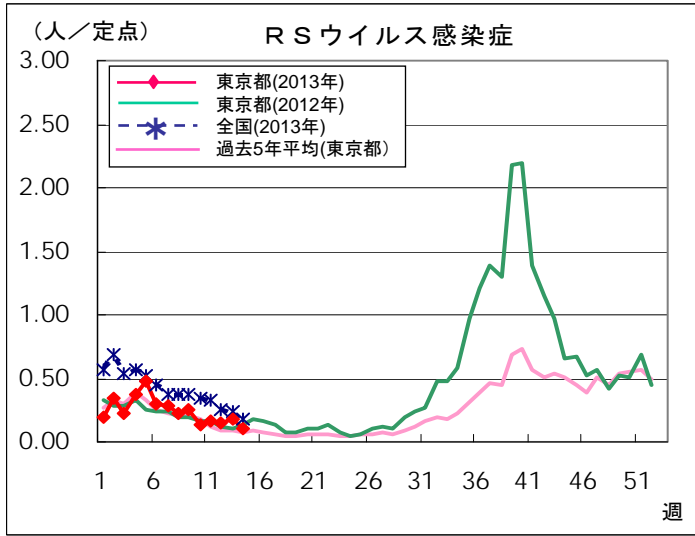
定点種別	小児科									
	RSウイルス 感染症	咽頭結膜熱	A群溶血性 レンサ球菌 咽頭炎	感染性 胃腸炎	水痘	手足口病	伝染性 紅斑	突発性 発しん	百日咳	ヘルパン ギーナ
千代田	3			8	3					
中央区		1	4	7	1			3		
みなと	3	2	13	63			3	4		1
新宿区		3	15	70	3			4		
文京	2		3	27	2			1		
台東		1	8	32	3	2	3	5		
墨田区	3		11	15	4			1		1
江東区	1	1	17	112	4	2	1	10		
品川区	1		14	54	4		2	12		
目黒区			2	22	2		1	1		
大田区	1	9	28	113	4	1	2	12		
世田谷	1	5	30	118	13	1		7		
渋谷区			2	27	3	1	1			
中野区			5	46	1			2		
杉並		3	8	89	4			2		
池袋	1	1	1	47	4			2		1
北区			4	35	5			4		
荒川区			7	46	2			4		
板橋区		1	4	38	3			3		
練馬区	2	2	27	72	10			12		
足立		2	13	135	10		2	5		
葛飾区		1	11	66	5		1	3		
江戸川	4	8	39	88	9		2	4	1	
八王子市		1	56	125	18	7	3	6		
町田市		3	45	90	16			8		
西多摩		4	5	50	7			3		
南多摩	1		24	76	1		3	8		
多摩立川	1	1	30	82	24	2	1	11		
多摩府中		2	40	157	10	2	3	10		
多摩小平	2	12	32	90	14		1	9		
島しょ										
東京都合計	26	63	498	2,000	189	18	29	156	1	3

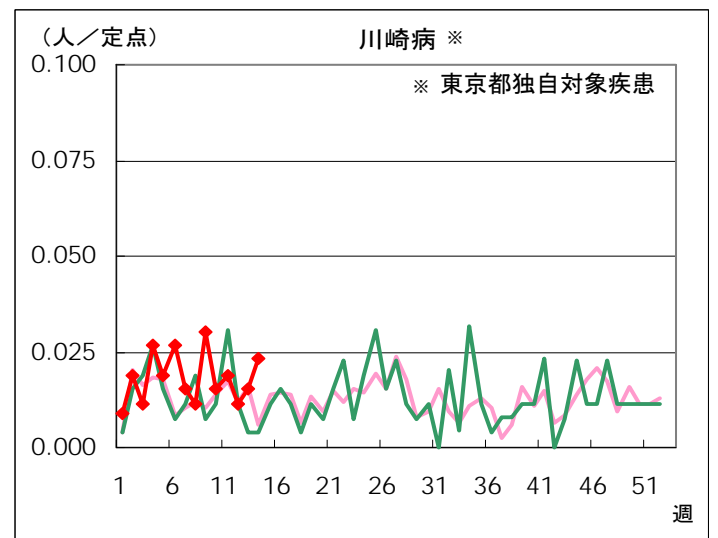
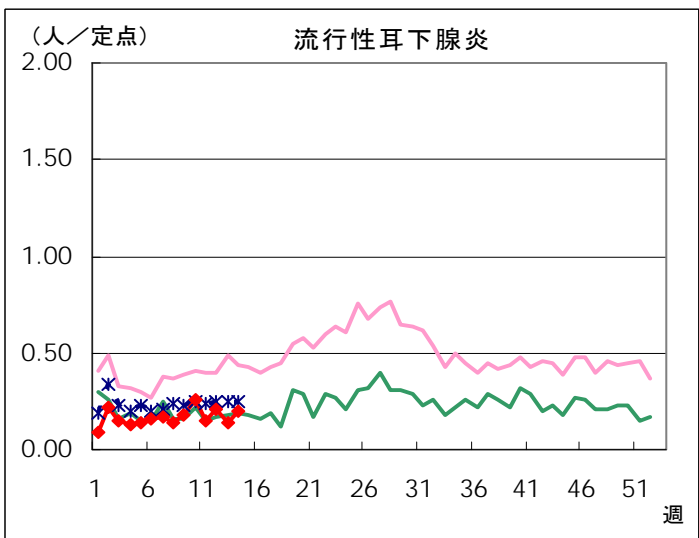
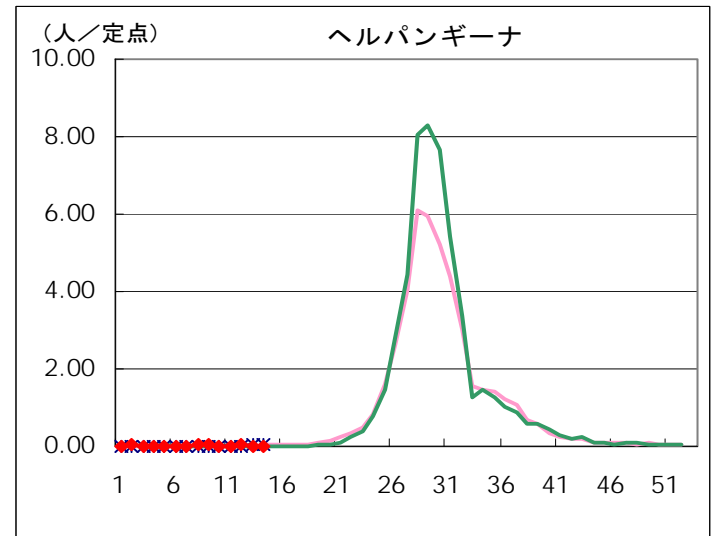
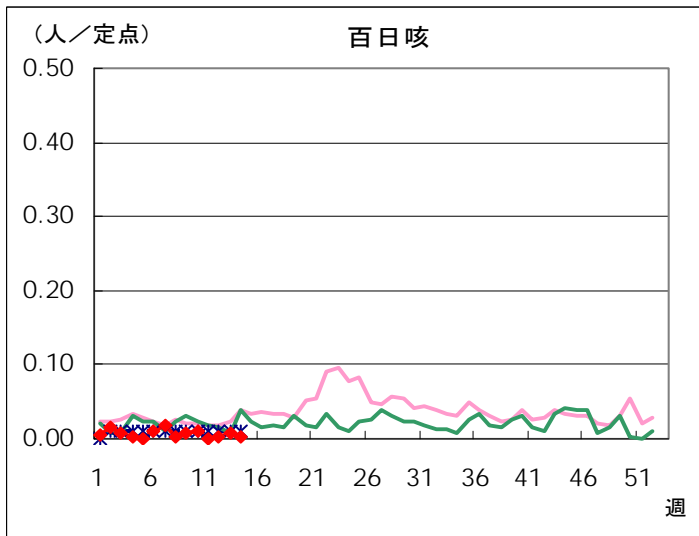
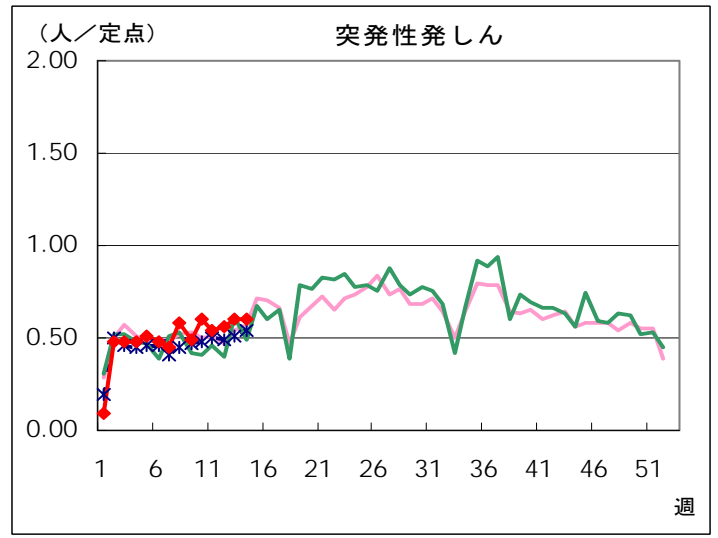
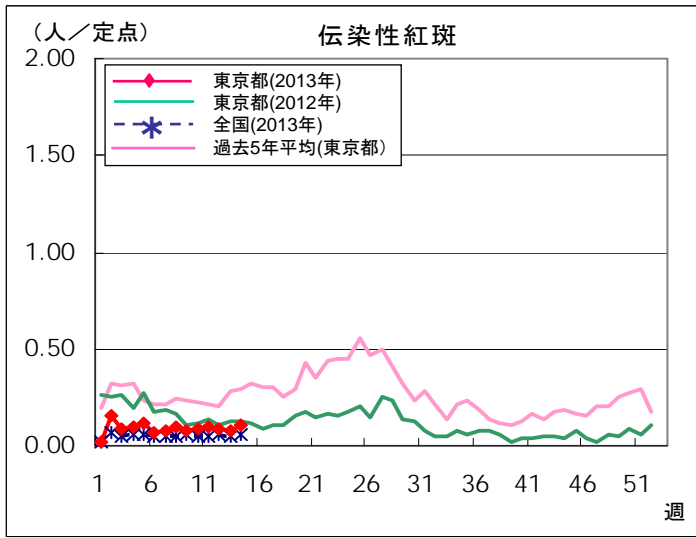
定点種別	小児科			インフルエンザ	眼科		基幹				
	流行性 耳下腺炎	川崎病	不明 発しん症	インフル エンザ	急性出血 性結膜炎	流行性 角結膜炎	細菌性 髄膜炎	無菌性 髄膜炎	マイコ プラズマ 肺炎	クラミジア 肺炎	インフル エンザ 入院
千代田		1									
中央区						1					
みなと	2	1		12							
新宿区				3							
文京				5		2					
台東				3							
墨田区			2	13		2		1			
江東区	2		1	24		2					
品川区				5	1	2					
目黒区											
大田区	2		1	13							
世田谷	4			19				1			
渋谷区				2		1			1		
中野区	1		1	8							
杉並	4			18							
池袋		1		2							
北区	2			8	1	2					
荒川区				6							
板橋区	2		1	4		5					
練馬区	4			12		1					
足立	5	1		10		1					
葛飾区	2		1	6					6	1	
江戸川	4	1	1	15							
八王子市	2		2	8							
町田市			2	13							
西多摩	6			4		1					
南多摩	4			13							
多摩立川	2			28							
多摩府中	2			44				1	1		2
多摩小平	1	1	1	39		4					
島しょ											

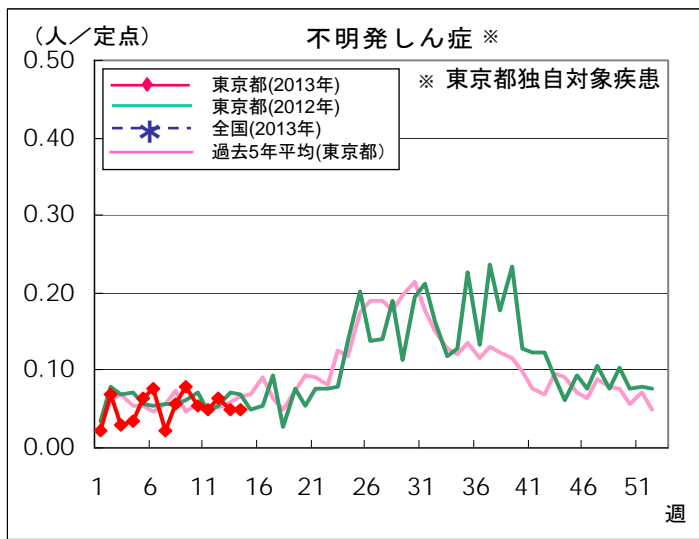
東京都合計	51	6	13	337	2	24		3	8	1	2
-------	----	---	----	-----	---	----	--	---	---	---	---

定点把握対象疾患 週別報告数(2013年14週 現在)

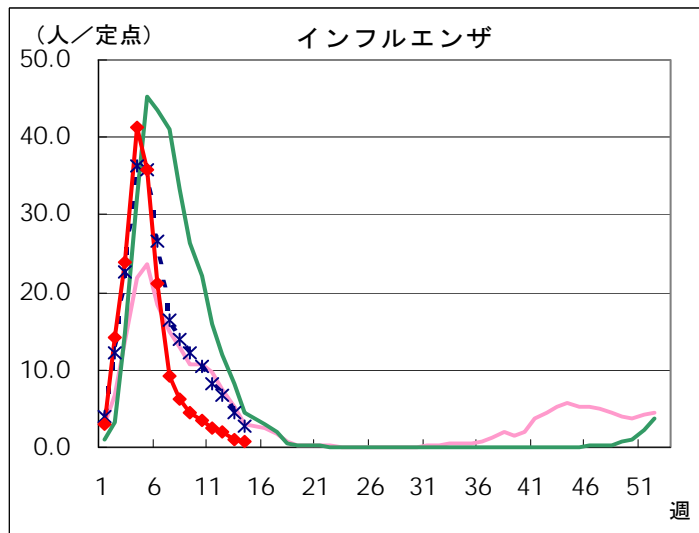
◆ 小児科定点



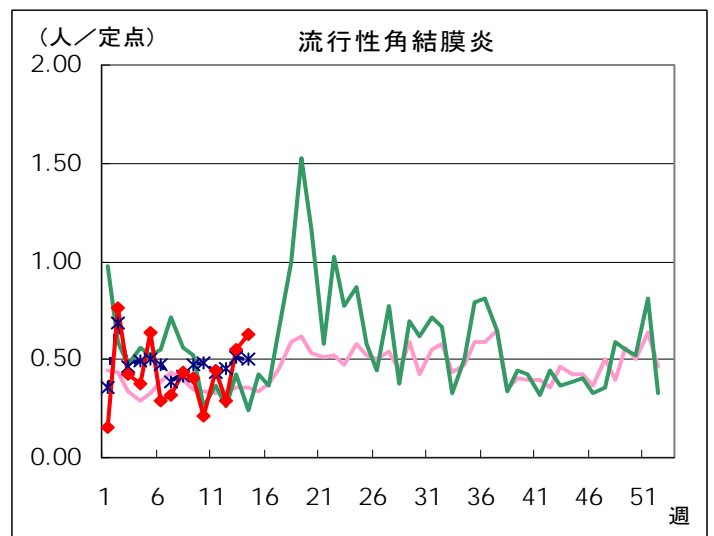
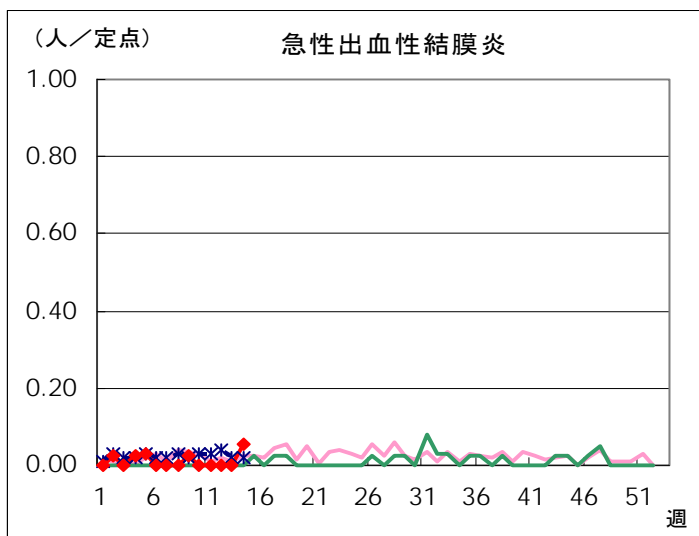




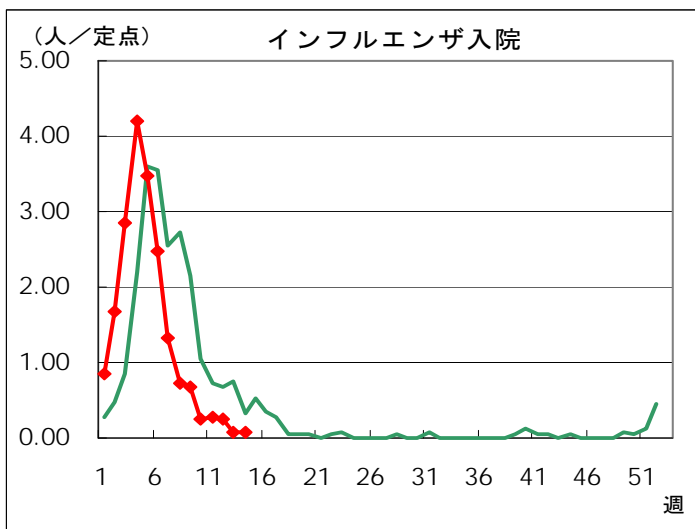
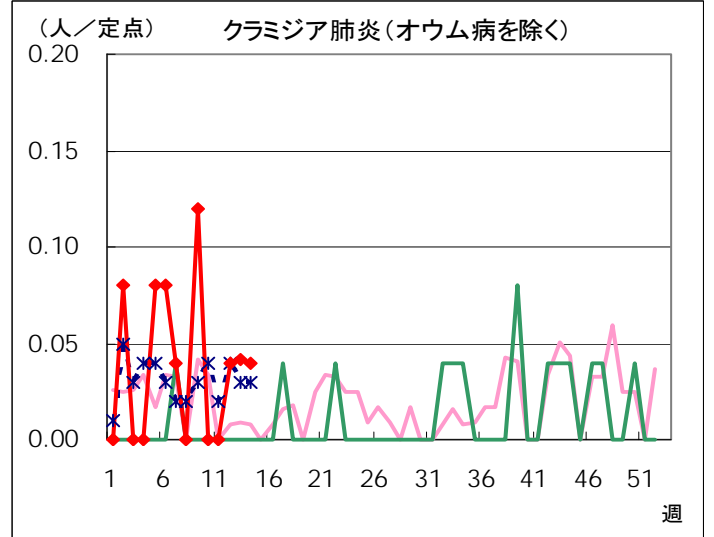
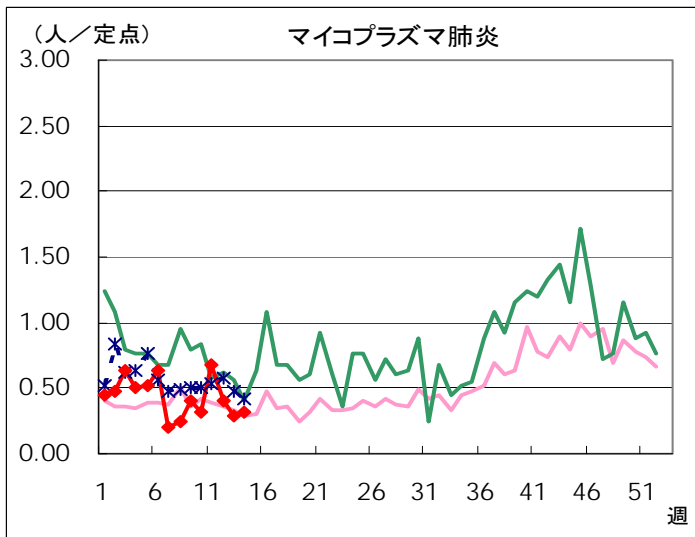
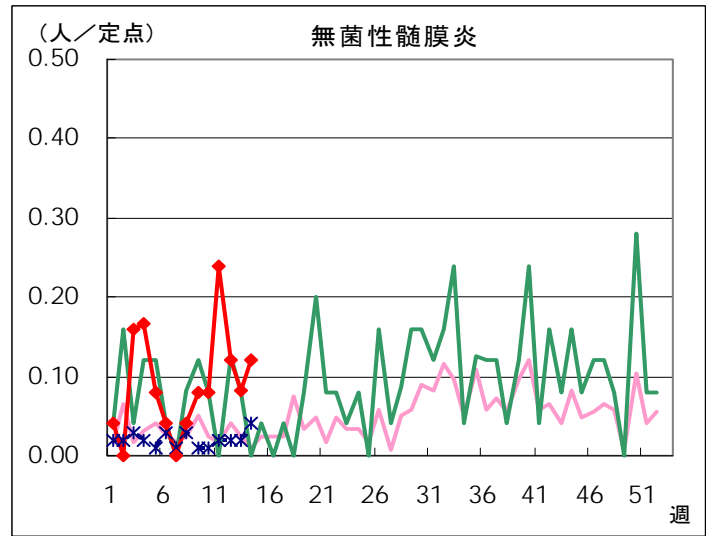
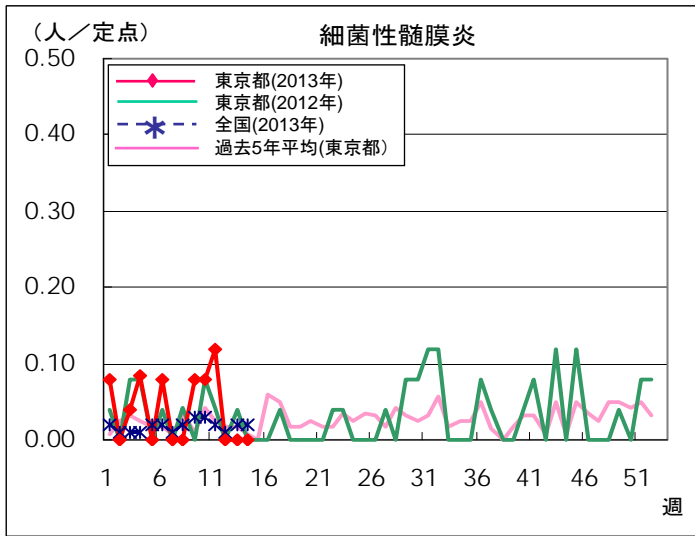
◆ インフルエンザ定点



◆ 眼科定点



◆ 基幹定点



定点医療機関からのインフルエンザに関するコメント

各定点医療機関からいただきました、インフルエンザ迅速診断結果とコメントを下表にまとめました。

管轄保健所名	インフルエンザ 迅速診断結果			医療* 機関数	備 考
	A型	B型	記載なし		
みなと	8	3		4	・報告6名はすべてインフルエンザA型、うち5名は家族(父・母・子ども3名)、1名はスイスから入国した家族の子どもです。
台東			3	1	・報告3名のうち1名は男性(60代)。息子、孫がインフルエンザB型であった。
墨田区	1	1		2	・報告1名はインフルエンザA型。本児は、2010～11、2011～12シーズンにもA型に罹患している。
江東区	1	10		6	
品川区		3	1	2	
大田区		2		2	
世田谷	4	2		2	・まだパラパラとインフルエンザの患者がいます。
中野区	5	3		5	
北区	6	2		3	・報告2名は、インフルエンザA型の親子です。
荒川区	3	2		2	
練馬区	1	4		2	・インフルエンザはほぼ終了。
葛飾区	1	3	2	5	
八王子市		6		4	
町田市		3		1	
西多摩		4		4	
南多摩	1	4		3	
多摩立川	2	1		1	
多摩府中	3	4		2	
多摩小平	1	18		8	
総計	37	75	6	59	

* 迅速診断結果をご報告いただいた医療機関数

定点(病原体)医療機関から搬入された検体の検査情報

◇病原体検出状況(インフルエンザウイルスを除く)

検体採取日	臨床診断名	患者年齢	検査試料	検出病原体	検査法
3/21	肺炎 突発性発しん	9M	咽頭拭い液	ヒトメタニューモウイルス ヒトヘルペスウイルス 6型	遺伝子
3/23	不明発しん症	1	咽頭拭い液	サイトメガロウイルス ヒトヘルペスウイルス 6型	
3/26	不明発しん症	1	咽頭拭い液	麻疹ウイルス A型 (MRワクチン後)	
3/21	感染性胃腸炎	2	糞便	サポウイルス	
3/28	気管支炎	3	咽頭拭い液	RSウイルス	
記載なし	流行性耳下腺炎疑い	4	咽頭拭い液	ムンプスウイルス	
3/25	急性咽頭扁桃炎	4	咽頭拭い液	アデノウイルス	
3/29	流行性耳下腺炎	6	咽頭拭い液	ムンプスウイルス	
3/22	伝染性紅斑	8	咽頭拭い液	ライノウイルス	
3/24	ムンプス髄膜炎	8	髄液	ムンプスウイルス	
3/22	髄膜脳炎	11	髄液	ムンプスウイルス	
3/19	肺炎	12	鼻汁	ヒトメタニューモウイルス	
3/18	流行性耳下腺炎	12	咽頭拭い液	ムンプスウイルス	
3/26	デング熱	22	血清	デングウイルス 3型 ※	
3/13	インフルエンザ	31	咽頭拭い液	アデノウイルス 5型	
3/18	風しん	33	咽頭拭い液	風しんウイルス	
3/23	風しん(不明発しん症)	33	咽頭拭い液	風しんウイルス	
3/28	不明発しん症	41	咽頭拭い液	風しんウイルス	
3/26	感染性胃腸炎	記載なし	糞便	ノロウイルスG II	
3/25	気管支炎	記載なし	咽頭拭い液	ヒトメタニューモウイルス	
3/22	敗血症	記載なし	咽頭拭い液	ライノウイルス	

※ 13週報告の全数把握対象疾患症例

◇遺伝子検査法によるインフルエンザウイルスの亜型別検出件数

検出件数	AH1pdm09*型	AH1型	AH3型	B型
13週			2	4
2012-2013年 シーズン累計**	2		231	29

* 2011年4月1日から新型インフルエンザ(AH1N1pdm)が季節性インフルエンザに移行されたため、表記を AH1pdm09 とします。

** 2012-2013シーズンの開始は第36週(2012年9月3日～)

病原体検査情報 【検出病原体別・週別】

検出病原体		2013年							
		6週	7週	8週	9週	10週	11週	12週	13週
ウイルス	アデノウイルス	3	3	1	1		1	1	2
	ライノウイルス	9	2	3	5	5	5	2	2
	ポリオウイルス								
	コクサッキーウイルスA群								
	コクサッキーウイルスB群								
	エコーウイルス								
	エンテロウイルス71								
	その他のエンテロウイルス			1	8	5	3		
	単純ヘルペスウイルス	2	1					2	
	水痘・帯状疱疹ウイルス	1		2			1		
	ヘルペスウイルス6/7	3	3	1	8	7	5	2	2
	EBウイルス	1	1	1	3	1		1	
	サイトメガロウイルス	1		1	1	1	1		1
	ムンプスウイルス		1	1	2		1	2	5
	麻疹ウイルス						1		1
	風疹ウイルス	5		1	1	3	4		3
	パルボウイルスB19								
	RSウイルス		1	3	2	1	1	1	1
	ノロウイルス	2	1		1		1	1	1
	ロタウイルス	1		1		2	1	3	
インフルエンザウイルスAH1									
インフルエンザウイルスAH3	22	7	9	6	9	7	3	2	
インフルエンザウイルスB	2	2	2	5	2	1	3	4	
インフルエンザウイルスAH1pdm09									
デングウイルス(抗体を含む)						1		1	
その他のウイルス	2	1	2	2	9	7	9	4	
細菌	カンピロバクター	1							
	サルモネラ								
	腸管出血性大腸菌								
	その他の腸管系病原菌								
	溶血性レンサ球菌								
	百日咳								
	マイコプラズマ								
	その他の細菌								
その他の病原体									

病原体検査情報【検出病原体別・臨床診断名別】

2013年6週～2013年13週

臨床診断名 検出病原体		インフル エンザ	上 気 道 炎	下 気 道 炎	感 染 性 胃 腸 炎	無 菌 性 髄 膜 炎	咽 頭 結 膜 熱	A 群 溶 連 菌 咽 頭 炎	流 行 性 角 結 膜 炎	へ ル パ ン ギ ー ナ	手 足 口 病	伝 染 性 紅 斑	不 明 発 し ん 症	流 行 性 耳 下 腺 炎	水 痘	麻 し ん	風 し ん	そ の 他	
搬入検体数		97	24	37	33	16	2	1	8	1	5	3	37	9	4		18	91	
ウ イ ル ス	アデノウイルス	2	1	1			1		6				1						
	ライノウイルス	3	4	6					1			1	5	1	2		1	9	
	ポリオウイルス																		
	コクサッキーウイルスA群																		
	コクサッキーウイルスB群																		
	エコーウイルス																		
	エンテロウイルス71																		
	その他のエンテロウイルス		2	2						1	4		6						2
	単純ヘルペスウイルス		1			2													2
	水痘・帯状疱疹しんウイルス														4				
	ヘルペスウイルス6/7		1	1							3		12					1	13
	EBウイルス		1						1	1			1					2	2
	サイトメガロウイルス												2						4
	ムンプスウイルス					4								7					1
	麻しんウイルス												1						1
	風しんウイルス												3					13	1
	パルボウイルスB19																		
	RSウイルス		1	9															
	ノロウイルス				7														
	ロタウイルス	1			6														1
インフルエンザウイルスAH1																			
インフルエンザウイルスAH3	65																		
インフルエンザウイルスB	20	1																	
インフルエンザウイルスAH1pdm09																			
デングウイルス (抗体を含む)																		2	
その他のウイルス	2	4	20	8									1					1	
細 菌	カンピロバクター				1														
	サルモネラ																		
	腸管出血性大腸菌																		
	その他の腸管系病原菌																		
	溶血性レンサ球菌																		
	百日咳																		
	マイコプラズマ																		
	その他の細菌																		
その他の病原体																			